

～地域に生きる～

すぎの子はつつ通信

No. 1
平成28年8月発行



～療育って何？どんなことをしているの？～

初めまして！今年度第1号の新聞発行となりました！この新聞では、当法人の療育プログラムについて皆様にご紹介をさせていただきます！療育に興味がある方皆様に、どんなことをしているのか、イメージをお伝えできればと思います♪

1時間のプログラム例

Aくん：4歳9か月（年中さん）

時間	活動	すること
10:30	来所・荷物お片付け	スタッフとあいさつ・自分で荷物を片付ける
10:35	着替え	ひとりで着替える練習をする
10:45	課題	机に用意された課題に取り組む（スタッフと、又はひとりで）
10:55	あそび	好きなおもちゃやグッズであそび、リラックス
11:10	おやつ	コミュニケーションの練習（欲しいおやつをスタッフに要求する）
11:25	はみがき	身辺自立の練習
11:30	終わりの会	さようならのあいさつ・身支度



リュックは
ここにおかたづけ



ひとりでできた！
(^_^)



おかたづけも
できたよ♪



はみがきのやり方
わかったよ！



チョコ、ください！



お子様の興味・関心や目標によって、
プログラム内容は異なります



保護者様

お子様

担当スタッフ

★1回につき1時間、月に1～3回（月によって異なることがあります）

★保護者様も同伴で、一緒に通所していただいています

★1人のお子様を1人の専任スタッフが1年を通して担当しています

療育で目指すこと

行動管理



見通しを持った生活を目指し、予定を確認する習慣を身に付けたり、行動の切り替えなどに取り組みます

身辺自立



基本的な生活習慣である、身辺面の自立を目指します。

コミュニケーション



自分の意思を、自分から人に伝え、「ちゃんと伝わった！」という成功体験を積み重ねます

自立活動



お子様の、得意！好き！を生かして、1人でできることを増やします

社会性



ルールや順番の理解などに取り組みます

余暇活動



自由時間を、適切に、充実して過ごすためのレパートリーを増やします

家事活動



家庭でのお手伝いに生かせる家事活動を経験します



ひとりでできた♪



見て分かる支援のもと、スモールステップで、お子さまの成功体験を増やします！

最後までご覧いただきありがとうございました。北摂杉の子会では、『地域に生きる』という理念のもと、自閉症啓発活動の一環として、情報の発信をしていきたいと考えております。その一端として、年間4回の新聞発行を行い、各事業所の取り組みや、プログラムなどについてご紹介して参ります。この新聞が少しでも地域の皆様のお役に立ちましたら幸いです。

